

外出先からのDATA確認、入力、管理

株式会社 REROTTO
相談支援事業所Crutoあまくさ（計画相談支援）

課題

- ・紙媒体での資料管理、記入による外出先からの確認ができない。
- ・事務所に帰って入力、記載する必要があり、移動時間がもったいない。
- ・オンラインでの会議開催設備がない。

ICT機器 導入

iPad (9世代 : 512G)
Meeting OWL
Mac mini

成果

- ①業務の質の向上
タブレット導入により外出先でも確実な情報をお伝えできた。
オンラインでのモニタリング開催の発信ができた。
- ②量的な効率化
 - ・約80%のペーパーレス化に成功。
 - ・移動時間削減により業務効率化に成功。
 - ・記録の入力時間が3分の2に短縮した。



業務効率化のステップ

- ①導入前の検討状況：外出することが多く外出先からの情報確認、会議への参加が難しい。
- ②導入内容（詳細）：ipad、会議用カメラ、スピーカー、デスクトップPC
- ③導入における問題点の洗い出し・それに伴う改善など
過去のDATAの取り込みの手間が増えた→アプリケーションの導入により外出先からも取り込み可能となった。
モニタリングではまだ実際に使用できていない（ご家庭の環境が整っていない）→こちらから発信して環境整備を行っていく。

職員の声など

【良かった点】

- ・時間に追われず余裕を持ってスケジュールリングできるようになった。

【悪かった点】

- ・タブレットでの入力を覚える業務が増えた。

【今後の課題・その他】

まずはマニュアルを作成し、いつでも確認しながら作業ができるようにルール設定を行う。

